



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

令和4年(2022年)度 環境情報協議会 道営中山間地域農業農村総合整備事業 平取貫気別地区 説明資料

2022年10月17日
日高振興局産業振興部
農村振興課地域計画係

1. 平取貫気別地区 協議調書

事業名	道営中山間地域農業農村総合整備事業	《事業の概要》 受益面積 : 24.7ha 受益戸数 : 13戸 概算事業費 : 3.3億円 予定工期 : R5～R9 工事内容 : 排水路工 884m ほ場整備 6.7ha 営農飲雑用水 3,454m 前歴事業 : 中山間地域総合整備事業 平取北地区(H18～H22)
地区名	平取貫気別地区	
所在地	沙流郡平取町	
《地域の状況》 【位置・地形】 本地区は平取町の中心部から北東部に約20kmの沙流川支流額平川沿に農地が分布する地域で、地域の面積の約9割近くを山林が占める。 【気 候】 日高沿岸地域に属し比較的温暖であるが、沿岸地域と内陸部に大別される。降水量、降雪量とも沿岸区域では少ないが、本地区が位置する内陸部では比較的多い。冬から春にかけて日照が多く、積雪が少ないことから、農業に恵まれた気象条件となっている。 【水環境】 平取町の河川は一級河川沙流川が町を貫流している。額平川、ニセウ川、貫別川など大小109の河川を擁している。 貫気別は、額平川が主な水資源となっている。 【本地区】 地域の農業は古くから稲作を中心に畜産など複合的な農業が営まれており、近年はトマト等の施設園芸も展開されている。これまで地元農家の努力により排水改良や区画整理等による効率化が図られてきたものの、自助努力には限界があり、地域農業経営は不安定な状況が続いている。 また近年は、地域の営農や農村生活を支える営農飲雑用水施設が整備後40年近く経過しており、老朽化から維持管理が困難な状況となっている上に、利用形態も変化してきていることから、円滑な利用の支障となっている。		《環境配慮の内容》 地区内の排水が流出する沙流川水系への環境配慮を重点とし、本工事は土砂、濁水の流出を防止するため、次のことに配慮する。 <ul style="list-style-type: none"> ・濁水の発生を抑えるため、濁水時に施工を行うこととし、工事中は汚濁水流出防止に努める。 ・周辺環境に配慮し、機械施工の際は騒音、振動の発生を極力抑える。 ・留意すべき鳥類などが確認されたとの報告を受けた場合、発見した際は一時工事を中断する。

2. 中山間地域農業農村総合整備事業

前歴事業：道営中山間地域総合整備事業 平取北地区 H18～H22

(1) ほ場整備、暗きょ排水

- 地区内の農地において一部狭小な区画やくぼ地があることから、整地をすることで大区画化やくぼ地の解消をします。
- また、一部排水性の悪い箇所があることから、暗渠排水で解消します。

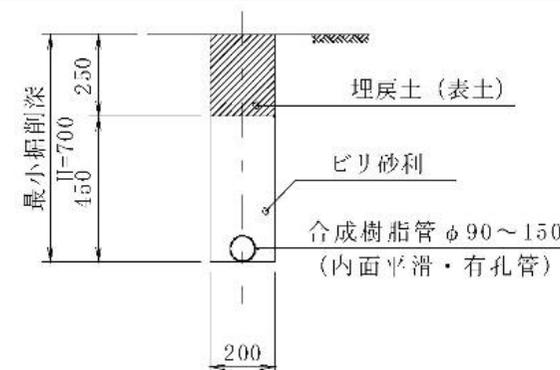
大区画化イメージ



暗渠排水イメージ



くぼ地



2. 中山間地域農業農村総合整備事業

(2) 排水路

- 地区内の農地で暗きょの落ち口が確保できない場所について（「切深不足」）、排水路を整備します（3条）。

今回整備予定の排水路



工事施工イメージ写真



2. 中山間地域農業農村総合整備事業

(3) 営農飲雑用水施設

- 地域の老朽化した営農飲雑用水（水道）について、低コストな営農用水・生活用水の安定確保を目的として管路及び施設整備を行う。

今回整備予定の施設

取水施設



配水施設

